

蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 24 年 2 月 15 日発行

第 37 号

発行人 校長 鈴木史良

新1年生の入学説明会

—— 期待と不安を胸に！ 深良小6年生の訪問 ——

2月10日（金）は、新1年生の入学説明会が深良中体育館で行われました。この日は深良小6年生62名が引率の先生並びに保護者とともに参加しました。

校長挨拶の後、確かな学力保障部、豊かな人間形成部、健やかな心身支援部の担当教師から説明があり、6年生たちは真剣な表情で聞いていました。確かな学力保障部からは、新たな教科、英語をはじめ授業が教科担任制になること、成績評価は観点別評価をもとに5段階の評定となること、定期&実力テストが行われること等、学びの充実を旨とした中学校の授業について説明がありました。

豊かな人間形成部からは3つのアプローチが紹介されました。1つめは「いのちの用水」学習を柱にした総合的な学習、キャリア教育によって「自己の生き方を見つめる」こと。2つめは修学旅行や宿泊体験、蒼葉祭などを通して培う集団活動によって「だれとでもよりよい生活を築く」こと。3つめは生徒会活動や専門委員会活動など、「仲間や人のために自分の力を生かす」こと。この3つのアプローチを通して『人を思いやる心』を育てようとするビジョンが示されました。

健やかな心身支援部からは、最初に中学校生活で何を楽しみにしているか？のインタビューがありました。マイクを向けられた6年生のほとんどが「部活動です。」と答えていたのが印象的でした。部活動はこの部の担当です。他にあいさつの重要性や心身のケアを支援する個を大切にしたい教育、健康的な生活、安全への努力について説明がありました。

その後、6年生は中学生の第5校時授業の様子を見学しました。数学、理科、音楽、技術、保健体育等の授業です。その間、保護者には、校長から「いのちの用水」学習を深良中の教育に導入した目的や目指す生徒像及び来年度の新学校目標について、及び大きく変わる部活動についての説明がありました。



期待と不安が入り交じる6年生



応援団旗のもと、一糸乱れぬ2年生



説明会終了後の学用品販売

6年生が授業見学から戻ってくると、学校のリーダー、生徒会本部役員による学校紹介（プレゼン）が始まりました。1年間の学校生活の様子が主要行事を中心にしてわかりやすくまとめられていました。

最後を飾ったのが2年生によるアトラクション、応援パフォーマンスです。応援団長の掛け声のもと、2年生全員が心一つになり、身体を後ろへそるようにして大声で応援する姿は6年生の心に響いたことでしょう。



最近の「読み聞かせ」～話を聞く姿勢が見事！

<部活動>についての主要変更点

昨年末、地域・保護者による「部活動について考える会」の提言を受けて学校で検討した結果、24年度以降の部活動について以下の点を変更いたします。

- 1 総合部の段階的廃止（新2, 3年生は従来通りの活動を認める）
- 2 深良中野球部の設置
- 3 部活動の休部制度（生徒減により活動不能となった部は休部とする）
- 4 入部希望者の調整（24年度以降、入部希望は第3希望までとする）

※ 細かい点についてご質問等のある方は、学校までご連絡ください。

(TEL055-997-0116)

ある日の授業風景

2年 学活「新入生にエールを贈ろう」

授業者 2年部職員

「新入生の一お、中学校での活躍を願いい、エールを送るーう」、「ソレー」、「ファイトー、ファイトー、深良、それー」、「ファイトだ、ファイトだ、深良」、「ファイトだ、ファイトだ、深良」体育館に応援団長小林民人さんの掛け声が響く。今週の金曜日の入学説明会で、新入生とその保護者に披露する2年生の応援練習です。応援の基本になっているのは、体育大会や部活動壮行会で練習した内容です。自分たちが3

年生となる時に入学してくる新入生に、中学校の様子を伝えるために、

「ぜひ2年生の応援を見てもらいたい。」ということで、披露すること

になりました。一人ひとり、その思いを胸に大きな声を響かせていました。また、この日の放課後、応援団自ら練習を申し出て、格技場で太鼓とのタイミングを調整したり、振付の確認をしたりしました。

